

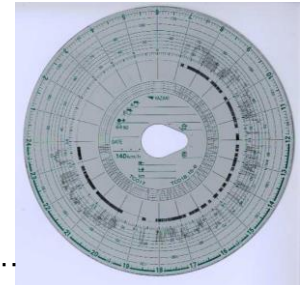
GPSを利用した除雪費計算システムの導入

- 高畠町・小国町・庄内町は、衛星利用測位システム（GPS）を活用し除雪費を計算できるシステムを導入した。
- GPSによる記録装置で除雪車の走行状況が記録されるほか、作業日報や走行履歴を作成する機能を持つ。
- 委託業者がGPSロガーを携帯し、作業開始時にロガーのスイッチを入れ、作業終了時にスイッチを切ることにより、除雪車の走行時間や走行経路を記録する。
- そのデータをインターネット環境にあるパソコンに取り込むことによって、クラウドサーバーにあるシステムにより自動的に作業日報と走行の記録を作成する。
- 従来は日報やタコグラフを照合して除雪費を算出していたが、自動化により負担軽減を図れる。

高畠町、小国町、庄内町



導入前 タコメーター



- ・稼動時間しわからず、信憑性がない…
- ・タコメーターを元に日報などの様々な紙資料作成に時間がかかる…
- ・タコメーターの保守がそろそろ切れる…
- ・デジタコへの買替費用が高い…

導入後 GPS ロガー



- ・デジタコと比べると、安価で購入できる！
- ・稼動時間だけでなく、走行ルートや移動速度まで確認できる！
- ・本体にデータを蓄積するので、毎月の通信料がかからない